

## <報道発表資料>

平成24年1月18日

### 道路施策

財団法人首都高速道路協会からボランティア活動向けに  
緑の安全ベスト2300着を寄贈していただきます。

埼玉県では、県で管理する道路の歩道部分において、住民団体や企業などのボランティアの方々の自主的な清掃美化活動を支援する、「彩の国ロードサポート制度」※に取り組んでいます。

このたび、制度の趣旨に賛同していただいている財団法人首都高速道路協会※から、「彩の国ロードサポート」で活動される方々が着用する緑の安全ベストを一昨年、昨年に引続きロードサポート団体のために寄贈していただきます。また、この寄贈に対して感謝の意を表するため、県から同協会に感謝状を贈呈いたします。

県としましても、この安全ベストを活用して、ボランティアの方々と協働して快適で美しい道路環境づくりを進めてまいります。

#### ●安全ベスト寄贈式・感謝状贈呈式の内容

- 1 日時 平成24年1月19日（木）16：00から15分程度
- 2 場所 県土整備部長室
- 3 寄贈者 財団法人首都高速道路協会 理事長 小鷲 茂（こわし しげる）氏
- 4 寄贈品 安全ベスト 2,300着

#### ※ 彩の国ロードサポート制度

- 1 概要
  - ・ 県管理道路（歩道部）において、ボランティアで清掃美化活動を行う住民団体等を募集し、住民と行政が協力して、快適で美しい道路環境づくりを推進するとともに、道路愛護意識の向上を図る取り組みです。
- 2 登録団体数及び人数（平成23年4月1日現在）
  - ・ 団体数 531団体
  - ・ 人数 約22,000人 \*関東近県で第1位

#### ※ 財団法人首都高速道路協会

首都圏交通の大動脈として重要な役割を担う首都高速の、快適でスムーズな活用を支えるために、道路の緑化をはじめ、高速道路利用のための知識の普及や高架下の土地の有効利用や、高速道路周辺の街路の清掃等を行う団体に対して助成事業を行うなど、首都高速利用者だけでなく周辺地域の皆様への快適性・利便性の提供に取り組んでいます。